

環境

皆さんのご意見をお聞かせください  
羽村市環境とみどりの基本計画  
環境座談会

市では、環境とみどりの基本計画の改定にあたり、市民の皆さんから環境配慮のまちづくりに向けた提案などを伺うため、「環境座談会」を行います。「こんな『環境都市はむら』にしたい」「こんな『エコまちはむら』にしたい」といった、今よりもっと住みやすく、環境にやさしく、魅力ある『はむら』にするための提案などをお聞かせください。

アライグマ・ハクビシンの  
防除事業を始めます

外来生物であるアライグマ・ハクビシンが生活環境や生態系に与える影響は、広域的な課題となっており、市内でも目撃情報や被害に関する相談があります。



▲アライグマ (出典: 東京都環境局)  
▲ハクビシン (出典: 東京都環境局)

市では令和5年度から「東京都アライグマ・ハクビシン防除実施計画」に参加し、アライグマ・ハクビシンの防除に取り組むこととしました。要件に合致した場合には「箱わな」による捕獲を行います。建物の破損や糞尿による汚損(特に天井裏)、飼っている魚や作物が食べられるなど、アライグマ・ハクビシンが要因と思われる被害に遭った方は、問い合わせてください。



問合せ 環境保全課(内)226

令和4年度資源・ごみ収集量報告

市では、令和4年度の資源・ごみ収集量の目標値を定め、ごみの減量とリサイクルの推進に取り組んできました。令和4年度は、燃やせるごみは増加しましたが、全体的には、実績値が目標値より合計で373トン減少し、目

令和4年度資源・ごみ収集量

収集品目・処理品目	目標値	実績値	対目標値
燃やせるごみ	7,977t	8,001t	24t
燃やせないごみ	404t	384t	△ 20t
資源ごみ	4,100t	3,821t	△ 279t
粗大ごみ	674t	582t	△ 92t
剪定枝	28t	24t	△ 4t
有害ごみ	22t	19t	△ 3t
燃やせるごみ(事業系)	2,565t	2,566t	1t
ごみ量合計	15,770t	15,397t	△ 373t

標を達成することができました。燃やせるごみの減量には、しっかりと水切りをしてから生ごみを出すことや再利用できる紙などは適切に分別して資源ごみとして出すことが重要です。引き続き、ごみの減量化や資源化にご協力をお願いします。



問合せ 生活環境課(内)204

健康

胃がん検診・肺がん検診(第2期)

日時 9月6日(水)～9日(土)・11日(月)の午前7時30分～正午(時間指定不可。受診時間は受診票に記載します) ※検診希望日は実施日5日間の中から選んでください。

会場 保健センター  
対象 検診日現在40歳以上(喀痰検査は50歳以上)で市内に住居票がある方  
【喀痰検査を希望する場合】

次の①②の両方に該当する方が喀痰検査を受診することができます。  
①検診日現在、50歳以上  
②(1日の喫煙本数)×(喫煙年数)≧600以上の方(喫煙指数)

※喀痰検査だけの受診はできません。 ※喀痰検査を希望しても、条件に当てはまらない方には容器を送付しません。  
定員 各日、各検診80人程度(申込多数の場合は抽選)

※受診票を8月中旬に送付します。抽選に外れた方にも連絡します。  
費用 各検診500円(生活保護を受けている方を除く)  
持ち物 受診票、費用、喀痰検体(希望者のみ)  
内容 胃がん検診(問診・胃部デジ

タルエックス線撮影・バリウム検査) / 肺がん検診(問診・胸部デジタルエックス線撮影・喀痰検査) ※授乳中の方が胃がん検診を受けること、下剤による影響が母乳に出ることがあります。

申込み 7月1日(土)～14日(金)(必着)に、電子申請または、必要事項をはがきまたは封書に記入し郵送  
送付先 〒205-0000  
03 羽村市緑ヶ丘5-1  
5-2 羽村市保健センター  
1-1 がん検診担当



▲電子申請

【必要事項】

- ①検診希望日(第1希望日・第2希望日・いつでも可)
- ②希望する検診名
- ③住所 ④氏名(フリガナ)
- ⑤生年月日および年齢
- ⑥連絡先(日中連絡可能な電話番号)
- ⑦喀痰検査を希望する方は、一日の喫煙本数×喫煙年数(必ず記入)

次に該当する方は、受診できません

- ◆胃がん検診: ①～⑩全て / 肺がん検診: ①、⑨、⑩
- ①妊娠中または妊娠の可能性がある方
- ②バリウム製剤にアレルギーのある方
- ③過去2か月以内に大腸ポリープを切除した方
- ④過去1年以内に開腹手術や整形外科

の手術をした方

- ⑤腸閉塞の既往のある方
- ⑥過去1年以内に心筋梗塞や脳梗塞等の疾患を発症したことのある方
- ⑦検査時補助を必要とする方
- ⑧ペースメーカーなどを腹部に装着または装着部位が不明な方
- ⑨現在、検診を受ける部位に病気があり治療中、または経過観察中の方
- ⑩職場で受診する機会のある方
- ⑪今年度すでに同検診を受診した方
- ※家族で検診を希望する場合も、1人1枚の申込みが必要です。
- ※窓口で申込書の配布は行いません。

骨太教室 生活編

骨の健康づくりと骨や体力・健康を維持するための運動や食事、骨についての知識と、骨に刺激を与える効果的な運動や生活について、実技を交えて話します。

日時 7月22日(土)午後2時～4時  
(受付: 午後1時45分から)

会場 コミュニティセンターホール  
対象 市内在住の方  
定員 40人(申込順)  
持ち物 筆記用具、動きやすい服装、靴でお越しください

骨太教室 栄養編

骨が喜ぶ! お手軽メニュー 不足しやすいカルシウムを、おいしく効果的に取りましょう(調理実習あり)。  
日時 8月1日(火)午前10時～午後0時30分  
会場 保健センター  
対象 市内在住の方  
定員 16人(申込順)  
費用 300円(調理実習代)  
持ち物 筆記用具、エプロン、バンダナ、健康手帳(持っている方)

※食品衛生上の観点から、調理実習中のマスク着用にご協力ください。  
申込み・問合せ 7月4日(火)から、①氏名 ②年齢 ③日中連絡可能な電話番号 ④住所 を、電話またはEメールで、健康課(保健センター内) (内)624へ  
☐ s30500@city.hamura.tokyo.jp  
※Eメールで申し込むときは、件名に「骨太教室栄養編参加希望」、本文に必要事項を記入してください。

講師 石井 博之さん  
(杏林大学保健学部教授)  
申込み・問合せ 7月4日(火)～21日(金)に、電話または電子申請で、健康課(保健センター内) (内)626へ



交通安全  
たま川減右衛門・量右衛門からのお願い  
電動キックボードに新しい交通ルールが適用されます  
7月1日から、一定の基準に該当する電動キックボード等について、運転免許が不要な「特定小型/特例特定小型原動機付自転車」が創設されるなどの、新しい交通ルールが適用されます。電動キックボード等を運転できるのは16歳以上です。運転免許が必要な車両区分のものもあります。運転前にどの車両区分に該当するか確実に確認しましょう。詳しくは警視庁ウェブサイトを確認してください。  
▲警視庁ウェブサイト

